ASTI

（証券コード：6899）

株主の皆様へ

第47期中間報告書（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

平素は格別なるご支援を賜り厚く御礼申しあげます。ここに、第47期中間報告書（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申しあげます。

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、昨年から続く世界的な景気後退の中で各国政府の景気刺激策の効果などにより一部に持ち直しの兆しは見られるものの、雇用環境や企業収益は引き続き厳しい状態が続いております。

このような状況の中、当社グループは生産性向上や経費の徹底削減等で原価低減への取り組みを強化すると同時に、この機を変革の時と捉え、永続的に利益を生み出せる事業構造を目指してその再構築を進めております。

更に海外拠点の基盤が漸く整ってまいりました。今後はそのポテンシャルを十分発揮させて業績への寄与を高めてまいります。特にインドのAEIでは車載用コントローラの量産が開始され、いよいよ本格的な事業展開が始まります。

また、新規開拓分野では、モービル・パワーエレクトロニクスとして技術開発を進めてまいりました電気自動車、ハイブリッド車等の電動車両向けバッテリ充電器、モータコントローラにつきまして、具体的に顧客向け製品開発のステージに歩を進めました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、景気後退による需要の減少により、車載・家電用機能部品事業において販売減少が大きく、売上高は12,271百万円（前年同期比28.1％減）となりました。また、利益につきましては、営業損失は495百万円（前年同期は営業利益332百万円）、経常損失は471百万円（前年同期は経常利益239百万円）、四半期純損失は528百万円（前年同期は四半期純利益56百万円）となりました。

なお、第47期中間配当金は、1株につき5円とさせていただきました。

引き続き第47期は厳しい状況が続くと予想されますが、反転上昇へ向け全社一丸となって努力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成21年12月

代表取締役社長
小野塚　賢平

（1）インドでの本格量産開始

インド・デリー近郊、グルガオンにある子会社ASTI ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED は、現在、車載用コントローラと二輪／四輪用ワイヤーハーネスの生産を行っています。

2009年より現地部品メーカー向けの車載用コントローラの量産が本格化し、今期は更に現地自動車メーカー向けの新たな車載用コントローラの立ち上げ準備が完了し、2010年に量産を開始いたします。

生産技術部によるASTIオリジナルの設備が配備され、日本で培われた管理手法が移植された製造ラインでは、インドにおいても優れた品質と生産性を実現しています。

今後、新規顧客の開拓を進めながら一層の事業拡大をはかり、巨大な成長エネルギーを秘めるインドを基点にしてまた新たな飛躍を目指します。

（2）『人とくるまのテクノロジー展』に初出展

2009年５月20日～22日パシフィコ横浜にて開催されました『人とくるまのテクノロジー展』に電気自動車の実験車両“evivo”をはじめ、充電器、モータコントローラなどのモービル・パワーエレクトロニクス技術を初出展いたしました。

この技術展は、自動車産業に携わる世界の企業が最先端の技術情報について交流を図る場で、本年の出展社数は338社、来場者数も51,446名となりました。

当社展示ブースでは、電気自動車やハイブリッド車などの電動自動車、電動フォークリフトなどの産業用電動車両に向けた電子機器事業の積極的なプロモーション活動を展開し、具体的な引合い案件を多数いただいております。

（3） evivoが静岡第一テレビで紹介

展示会への出展等ASTIはモービル・パワーエレクトロニクス技術のプロモーションを積極的に展開している中、６月26日夕方、静岡第一テレビ「静岡○ごとワイド（マルゴトワイド）Newsリアルタイムしずおか」でASTIの“evivo”が紹介されました。

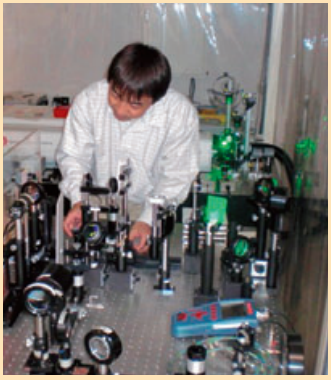
番組は「エコ」をキーワードに県内の環境志向の製品や技術を手掛けている企業を紹介するもので、社長へのインタビュー、evivoの試乗風景、袋井工場の製造ライン等が放映されました。

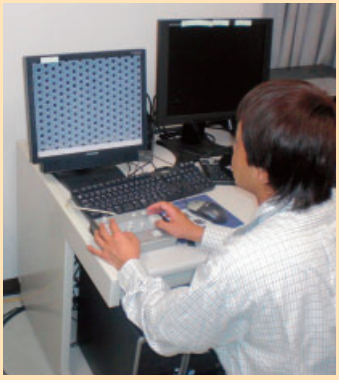
（4） ナノテクノロジー

今期から、光科学の集積地である浜松を拠点とし光技術を核に日本の新産業創成を目指す「光産業創成大学院大学」へ社員を送り込みました。

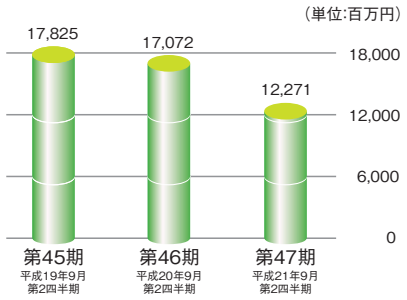
ナノテク分野での研究開発を続けてきましたポリマー材料の微細加工（MEMS）技術とナノ光技術との融合を図り、新規ナノデバイス、ナノセンサーなどを創出することで具体的な新規事業として結実させることがねらいです。

最先端技術を保有し実務経験豊富な技術者たちが起業を目指して入学している大学で、当社の技術に磨きを掛けると同時に技術者同士の連携をはかりながら、新規事業開始に向け準備を進めてまいります。

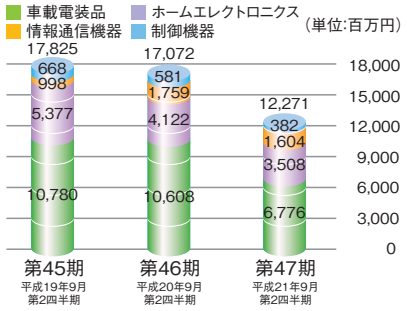




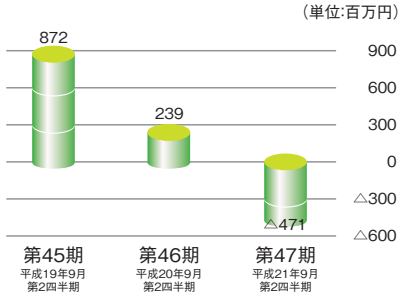
■売上高



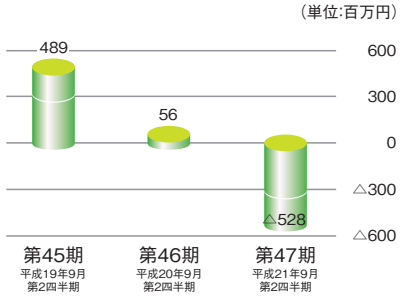
■セグメント別売上構成



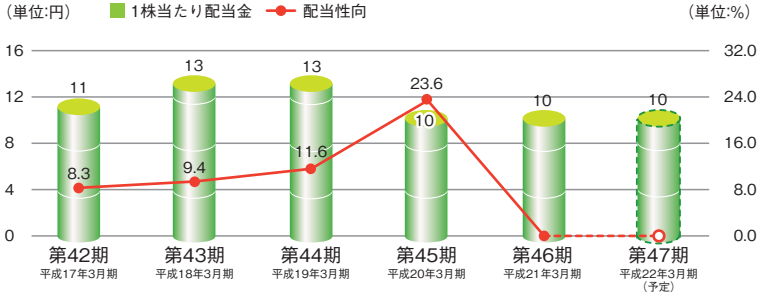
■経常利益又は経常損失



■四半期純利益又は四半期純損失



■配当の状況



※平成19年3月31日を基準日、同4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割しております。

連結貸借対照表（平成21年9月30日現在）

（単位：百万円）

科目	金額
資産の部	
流動資産	11,012
現金及び預金	1,453
受取手形及び売掛金	5,488
商品及び製品	490
仕掛品	272
原材料及び貯蔵品	2,281
その他	1,027
貸倒引当金	△ 0
固定資産	8,081
有形固定資産	7,012
建物及び構築物	2,848
機械装置及び運搬具	1,609
土地	1,993
その他	560
無形固定資産	139
その他	139
投資その他の資産	928
投資有価証券	330
前払年金費用	500
その他	122
貸倒引当金	△ 24
資産の部合計	19,093

科目	金額
負債の部	
流動負債	6,182
支払手形及び買掛金	2,563
短期借入金	2,479
未払法人税等	66
賞与引当金	272
製品保証引当金	53
その他	747
固定負債	1,278
長期借入金	1,213
退職給付引当金	19
その他	45
負債の部合計	7,460
純資産の部	
株主資本	11,781
資本金	2,476
資本剰余金	2,640
利益剰余金	6,713
自己株式	△ 48
評価・換算差額等	△ 148
その他有価証券評価差額金	49
為替換算調整勘定	△ 197
純資産の部合計	11,633
負債・純資産の部合計	19,093

連結損益計算書（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：百万円）

科目	金額
売上高	12,271
売上原価	11,590
販売費及び一般管理費	1,176
営業損失	495
営業外収益	144
営業外費用	121
経常損失	471
特別利益	8
特別損失	10
税金等調整前四半期純損失	474
法人税等	54
少数株主損失	0
四半期純損失	528

連結キャッシュ・フロー計算書（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：百万円）

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	558
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 509
財務活動によるキャッシュ・フロー	330
現金及び現金同等物に係る換算差額	3
現金及び現金同等物の増加額	383
現金及び現金同等物の期首残高	1,069
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,453

株式の状況 Stock Information

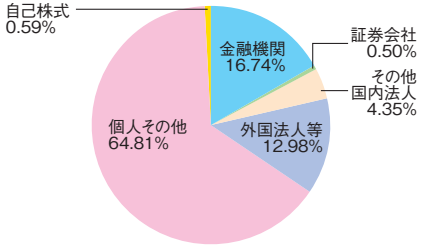
■株式の状況（平成21年9月30日現在）

発行可能株式総数	48,000,000株
発行済株式の総数	17,085,034株
株主数	1,692名

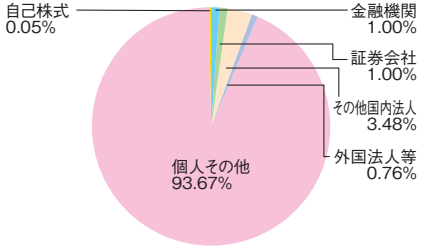
大株主

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
朝元愃融	2,315,106	13.55
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	1,683,000	9.85
ＡＳＴＩ共栄会	1,235,440	7.23
ＡＳＴＩ従業員持株会	739,161	4.33
竹田和平	500,000	2.93
株式会社名古屋銀行	396,000	2.32
株式会社静岡銀行	360,000	2.11
HSBC FUND SERVICES A/C 006JF	325,000	1.90
日本生命保険相互会社	311,200	1.82
岩崎泰次	233,000	1.36

〔所有株式数別分布状況〕



〔所有株主数別分布状況〕



※小数点第3位切捨て

会社概要 Corporate Profile

■会社概要（平成21年9月30日現在）

社名　ＡＳＴＩ株式会社
英文社名　ASTI CORPORATION
本社　静岡県浜松市南区米津町2804番地
設立　1963年5月
資本金　2,476,232,516円
主要製品
車載電装品
- エアコンパネル、描画基板
- コーナーセンサーユニット
- 車載・船舶用ワイヤーハーネス
- 車載用スイッチ・センサー

ホームエレクトロニクス
- 洗濯機用電子制御基板
- 食洗器用電子制御基板
- 衣類乾燥機用電子制御基板

情報通信機器
- 携帯電話機用回路基板
- プリンター用電子制御基板

制御機器
- 産業用ロボットコントローラ
- サーフェスマウンターコントローラ

■経営体制（平成21年9月30日現在）

名誉会長　朝元愃融
経営会議議長　岩田善之

代表取締役社長　小野塚賢平
専務取締役　井上昭史
取締役　深津信敏
取締役　岩崎英男
取締役　野末武志
取締役　内山康弘

常勤監査役　渡辺剛一
監査役　藤田雅弘
監査役　田中範雄

株主メモ

事業年度	４月１日から翌年３月31日まで
定時株主総会	毎年６月
剰余金の配当基準日	３月31日および中間配当を実施する場合は９月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部 東京都中央区八重洲１丁目２番１号
公告方法	電子公告（http://www.asti.co.jp） ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

＜郵便物送付先・電話お問い合わせ先＞

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324（フリーダイヤル）
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

○上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正（平成20年4月30日法律第23号）により、平成21年6月以降にお支払いする配当金について株主様あてに「支払配当金額」や「源泉徴収税額」等を記載した「支払通知書」を通知することとなりました。

配当金を配当金領収証にて受取られる株主様は来年の確定申告手続きに合わせて平成21年末～平成22年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。

（なお、口座振込を指定されている株主様は配当金をお受取の際に送付されている「配当金計算書」が「支払通知書」となりますので、引き続き確定申告の際の添付資料としてご使用ください。）

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記ＵＲＬにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

http://www.e-kabunushi.com
アクセスコード 6899

いいかぶ　検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。（タイトル、本文は無記入）
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約２ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（図書カード500円）を進呈させていただきます

e-株主リサーチ

※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。（株式会社エーツーメディアについての詳細 http://www.a2media.co.jp）※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」
TEL:03-5777-3900（平日 10:00～17:30）
MAIL:info@e-kabunushi.com

〔ホームページのご案内〕
URL　http://www.asti.co.jp

ASTI株式会社
〒432-8056
静岡県浜松市南区米津町2804番地